

室内の二酸化炭素濃度は全般的な室内空気汚染を評価する1つの指標としても用いられていることから、二酸化炭素の含有率は「百万分の千以下」と定められている。良好な室内空気環境を維持するためには、1人当たり概ね30m3/h以上の換気量を確保することが必要であるが、室内の二酸化炭素濃度が1,000ppm以下であれば、この必要換気量を確保できていると見なすことが可能である。

2002年7月:「建築物衛生管理検討会報告書」(厚生労働省/建築物衛生管理検討会)

周知先の団体が業種別ガイドラインを策定している場合は、必要に応じ、寒冷な場面における換気方法や、 CO2センサー、加湿器等の設置が有効であることを明記する等、業種別ガイドラインの改訂を検討すること。

2020年11月:「内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室」から「各府省庁担当課室」への事務連絡

必要換気量を満たしているかを確認する方法として、二酸化炭素濃度測定器を使用し、 室内の二酸化炭素濃度が1000ppmを超えていないかを確認することも有効です。

<u> 2020年11月 : 「商業施設等の管理者の皆さまへ」(厚生労働省)</u>

換気指標として「CO2(二酸化炭素)濃度」が推奨されています



昨日、第15回新型コロナウイルス感染症対策分科会を開催しました。専門家の方々からは、8月第1週をピークに感染者の減少が続いた後、ほぼ横ばいであったものの、10月以降は増加傾向となり、11月以降更に傾向が強まっているとの評価を受けました。特に、北海道や大阪、愛知を中心とする増加が全国的な感染増加につながってます。会食におけるマスク・フェイスガードの着用、斜め向かいに座る、職場で体調の悪い方は出勤しない、テレワークの実施など、感染予防に積極的に御協力をお願いします。



特に、密閉した空間での活動が増える冬に向けては、

室内でCO2濃度センサーを活用して換気効率をチェックしたり、

適度な加湿を行っていただくことが効果的です。みなさまに感染防止へのご協力をいただきながら、 政府としては、引き続き最大限の警戒感を持って対処してまいります。

2020年11月:「西村大臣からのお知らせ Vol.75」

(経済団体へ周知・勧奨を実施する対策の一つとして)

·CO2濃度センサーを活用した換気状況の確認

2020年11月:新型コロナウイルス感染症対策分科会 (会長:尾身茂)第15回会合

飲食店なんかの寒いとこでは、 CO2の濃度を測るなんてことで 換気の、ちょっとCO2が上がれば、 ちょっと寒いんだけど、少し空気を 入れ替えて、その時ちょっと温度 を上げておくんですかね



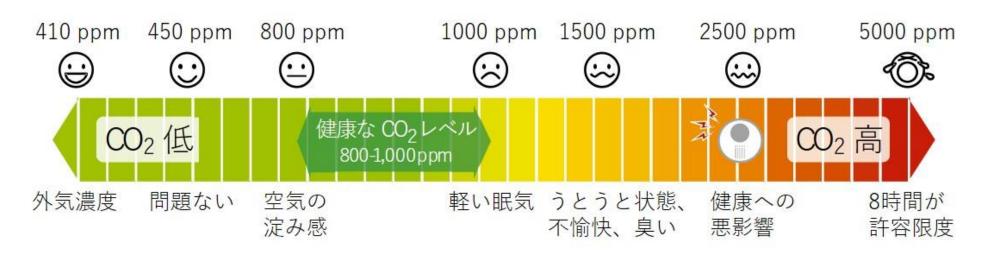


一般的に…

- ・700ppmくらいまでは、「比較的空気は良い」と感じられる
- ・1,000ppmを越えると、「この部屋は空気が悪いな」と感じ始める
- ※人によって空気の良し悪しの感じやすさはかなり異なります

外気のCO2濃度は、約415ppm

延床面積3,000㎡以上の建物では、ビル衛生管理法により 室内のCO2濃度を1,000ppm以下で維持管理するよう規定されている



「星野リゾート」の取り組み事例(星野リゾートホームページより抜粋)



2020年12月29日 プレスリリース

最高水準のコロナ対策宣言 換気状況の見える化! 全施設に「CO2濃度測定器」を配備 〜星野リゾート基準800ppm以下を維持します〜

日本の伝統や文化を活かしたおもてなしを追求し、 国内外に45施設を運営する星野リゾートは、 今冬、日本国内の全施設に

「CO2(二酸化炭素)濃度測定器」を

配備しました。徹底した3密回避の旅を提案する

当リゾートでは、**新型コロナウイルス感染症**

厚生労働省対策本部が提示する

CO2濃度1,000ppm以下を参考に、

パブリックスペースにおいては、

より厳しい800ppm以下を基準とします。

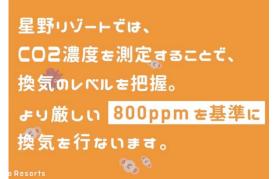
換気の悪い空間にならないよう、

換気状況を見える化、管理し、

施設の設計にあわせて換気します。







総合リゾート運営のリーディングカンパニーである「星野リゾート」の先進的な取り組みです。



イオンスタイル幕張新都心にて、CO2濃度センサ+モニタを4つの後方居室に設置、 換気状態を可視化しました。(2020年8月)

CO2濃度を測定し、一定時間毎に電子ペーパーに書き換え表示するシステムです。4箇所のCO2濃度は事務所の総合表示パネルに一覧で表示され、インターネットを使用して遠隔で数字を確認する事も可能です。

事務所、食品フロア室、従業員休憩室、チェッカー休憩室にセンサー/モニタを設置







事務所には4箇所のCO2濃度が表示される

パネルを設置



個別のCO2濃度表示は 居室の入室定員を守る 意識を生む効果があります



CO2(二酸化炭素)モニタ導入のご提案



- 新型コロナ対策として
 - 十分な換気が行われている事をお客さまにアピールします

見えない「換気」の判断基準として、 広く一般に知られてきたCO2濃度を 表示・訴求することで、 お客さまに高い納得性と安心感を 感じていただけます。

適切に換気をコントロールできるようになり、

省エネと環境改善に寄与します

(過度な換気による熱効率の低下に加え、害虫・ネズミ・粉塵等の侵入も抑制)

